

## 競技注意事項

### 1. 規則について

本競技会の公認種目においては 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会要項により実施する。

### 2. 競技場使用上の注意

1) 芝生内での練習は、投擲種目実施時間を除いて可能とする。

### 3. 競技者の招集について

1) コールは競技開始 30 分前に現地での最終コールを行う（一次招集は行わない）。

### 4. アスリートビブスについて

1) アスリートビブスは主催者が 2 枚配布する（男子は黒字、女子は赤字）。そのままの大きさと胸と背に確実に付けること (TR5.7)。ただし跳躍種目出場者は胸のみの着用を認める。

### 5. 用器具について

1) 競技に使用する用器具（投てき物を含む）は、すべて主催者が用意したものを使わなければならない。

### 6. 競技について

#### 1) 跳躍競技について

1. バーの上げ方に関しては、国際規程を適用せず、競技者と協議して定めることとする。
2. 走高跳のバーの上げ方は、競技者と協議して決めることができる。
3. 棒高跳のバーの上げ方は、競技者と協議して決めることができる。

#### 2) 試技回数について

1. 走幅跳・三段跳・やり投について、3 回の試技を行った後、トップ 8 による決勝試技 3 回を行う。

#### 3) 助力について

1. フィールド種目に出場している競技者に対して、録画映像を提供する者のすぐ近く（コーチングエリア近辺）であれば、録画した機材（ビデオ装置・携帯電話等）を競技者自身が手に取り、操作して確認することを認める。
2. コーチングエリアは走幅跳ピット前・やり投助走路後ろ・走高跳ピット横に設ける。

### 7. 競技会に関する問い合わせ

慶應義塾体育會競走部 板倉 勝慶

TEL : 080-7224-6789

Mail : [keiotf.entry@gmail.com](mailto:keiotf.entry@gmail.com)